

事務事業名		成年後見支援センター運営事業(一般会計)		会計	一般会計	実施区分			
H28担当等名		長寿支援課		事業種別	政策	開始	25	終了	
H28係等名		地域包括ケア担当		H27係等名		地域包括ケア担当			
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
		施策	35	高齢者福祉の推進					
目的	対象(誰・何を)	成年後見制度の利用を必要とする人					指標名及び単位		27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	相談・支援を行い、成年後見制度の適用に結び付ける					対象指標	要介護、要支援認定者のうち認知症と判定された人の数(自立度Ⅱ以上)	3405
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	成年後見支援センターでの相談件数			850	929	850	-	
	定性目標								
事業概要	<p>成年後見制度の利用を促進するため、成年後見支援センターを設置(H25/7/1)し、運営する。センターは、成年後見制度の利用についての相談対応、成年後見制度利用の啓発及び周知、法人後見の受任、成年後見制度に関わる機関、団体のネットワークの構築等の業務を行う。</p> <p>センターは、飯田下伊那圏域を単位として設置することが想定されており、当市では定住自立圏の枠組みを利用して、下伊那郡内の全町村が事業に参加することとした。(人口割にて運営費を市町村で負担)</p> <p>センターの運営は、飯田市社会福祉協議会へ業務委託。</p>								
27年度事業内容	事業内容				名称			活動指標	
	いいだ成年後見支援センターの運営 成年後見制度の利用についての相談対応、成年後見制度利用の啓発及び周知、法人後見の受任、成年後見制度に関わる機関、団体のネットワークの構築等				センターに配置する人員数 相談件数 うち飯田市民の相談件数 法人後見受任件数 飯田市民の受任件数			3.5人 929件 608件 9件 2件	
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		18,000	18,000	18,000	18,000	H27年度より国の制度改正により介護特別会計 地域支援事業から一般会計へ移行 (そ)成年後見支援センター町村負担金			
国庫支出金		4,145							
県支出金		2,073							
起債									
その他		7,506	6,766	6,766	6,746				
一般財源		4,276	11,234	11,234	11,254				
人件費計(千円)②		358		358					
正規職員所要時間		100		100					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		18,358	18,000	18,358	18,000				
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成25年7月1日にいいだ成年後見支援センターを設置。飯田市社会福祉協議会へ業務委託して運営を開始した。委託に当たって市より職員1名を派遣。(公益法人派遣法)経費は、定住自立圏の枠組により加盟市町村が人口割で負担することとした。								
改革改善の考え方	①問題点	①定住自立圏の枠組によって設立しているが、センターの相談実績のない自治体がある。 ②市町村の経費負担割合について、開設一年経過後に検討、協議することとしている。							
	②改革提案	①立上げ間もない時期であり引き続き制度と機関について郡市民への周知啓発活動を積み重ねる。 ②H26広域連合会議にて経費負担は恒久的に市町村人口割とすることと決定。							